



メインテーマ

行政・NPO・社協との有機的な
連携とは



コーディネーター・助言者
大橋 謙策 氏
(テクノエイド協会顧問)

プロフィール

公益財団法人テクノエイド協会顧問、
特定非営利活動法人日本地域福祉研究所顧問、
日本社会事業大学名誉教授、元日本社会事業
大学学長、日本学術会議第18期・19期会員
(2000年～2005年)、日本社会福祉学会会長
(1999年～2005年)、日本地域福祉学会会長
(2002年～2008年)、近著書『地域福祉とは
何かー哲学・理念・システムとコミュニティ
ソーシャルワーク』(2022年、中央法規出版)

2026/2/13 (金) 13:00～16:30

ホテル金沢 2階 ダイヤモンド (金沢市堀川新町1番1号)

主催 社会福祉法人石川県社会福祉協議会

— 令和6年能登半島地震 第2回中間報告会 —

「行政・NPO・社協等との有機的な連携とは」

日時 2026年2月13日(金) 13:00～16:30

会場 ホテル金沢 2階ダイヤモンド (混雑することが予想されます。
公共交通機関の利用等にご協力ください。)

— 定員200名／参加費無料 —

— プログラム —

時 間	内 容
13:00～ 13:10	【開会・オリエンテーション】 挨拶 石川県社会福祉協議会 専務理事 永下 和博
13:10～ 13:30	【講義】 「災害対策基本法の改正 被災者支援の充実に向けて」 講師 内閣府(防災担当)普及・防災教育・NPOボランティア連携担当 参事官補佐 澤 邦之 氏(予定)
13:30～ 15:30 (休憩含む)	【シンポジウム】 「能登半島地震の被災地で展開された社協と連携した被災者支援 ～被災者支援のNGO・NPO活動から何を学ぶか～」 発表者 ○小出 一博 氏(認定NPO法人 ADRA(アドラ) Japan) ○大塩 さやか 氏(公益社団法人ピースボート災害支援センター) ○栗田 暢之 氏(認定NPO法人全国災害ボランティア団体支援ネットワーク(JVOAD)・ 認定NPO法人レスキューストックヤード代表理事) ○調 整 中 (石川県生活環境部女性活躍・県民協働課 兼公益財団法人石川県県民ボランティアセンター) コーディネーター 公益財団法人テクノエイド協会 顧問 大橋 謙策 氏
15:30～ 16:30	【全体討議】 「被災者支援において日常的に取り組んでおくこと」 進行 公益財団法人テクノエイド協会 顧問 大橋 謙策 氏
16:30	【閉会】



— 交流会 —

17:00～ 参加費1人6,000円 (当日会場でお支払いください)
顔の見える関係づくりを目的とした参加者交流会を開催します

【申し込み】

1月26日(月)までにGoogle
フォームまたは二次元コード
よりお申し込みください。



<https://forms.gle/zuh4ShNKmyVWbGVeA>

問い合わせ先

石川県社会福祉協議会 災害福祉支援センター
(担当：松田・村田)

TEL：076 - 224 - 1212 E-mail：
chiikifukushika@isk-shakyo.or.jp